

区内公共交通の利用促進に向けた実証実験について

区の公共交通は充実している一方、路線バス利用者の減少や運転士不足等により、現在の公共交通サービス水準を維持することが難しくなりつつある。そのため、区民の公共交通の利用促進を目的に、令和7年度に公共交通ガイドの策定やイベント参加等の利用促進策を実施してきた。

令和8年度はこれらの啓発活動に加え、デジタル地域通貨事業と連携し、動機付けにナカペイポイントを活用した実証実験（公共交通応援キャンペーン）を行う。本事業を踏まえ、今後どのような取組が公共交通の利用促進や交通行動の変容につながるかを検証する。

1 実証実験の概要

区内鉄道駅とバスの乗継に動機付け（ナカペイポイントの付与）を行い、対象となる交通系ＩＣの履歴及びアンケート調査結果を活用し、期間中の交通行動と普段の交通行動を比較する。また、区内の公共交通における現況（バスの減便状況や運転士不足等）の認知度等を把握する。

(1) 実施期間

令和8年11月1日～11月30日（エントリー開始は10月1日）

(2) 対象となる乗継行動

- ・区内鉄道駅とバスの乗継
- ・支払い方法：交通系ＩＣ（Ｓｕｉｃａ 定期利用は対象外）
その他の支払い方法について、現状では制度的・技術的に実現が困難なため、引き続き検討をしていく。
- ・時間帯：平日9時～17時、休日全日（通勤・通学の時間帯を除いた利用）

(3) アンケート調査（Web）の内容

- ・期間中の交通行動と普段の交通行動
- ・鉄道駅とバス停の乗継に関する満足度
- ・区内の公共交通における期間後の利用意向
- ・区内の公共交通における現況（バスの減便状況や運転士不足等）の認知度

(4) ナカペイポイント付与の対象者

(2)に示す対象となる乗継行動かつアンケート調査に回答した方へ、2,000円分のナカペイポイントを抽選1,500名に付与する。なお、対象の乗継回数が多い程、当選確率が上がる仕組みを取り入れる。

(5) システム設計（イメージ）

実証実験サイト及びナカペイポイント付与のイメージは以下の図のとおり。



図1：実証実験サイトのイメージ

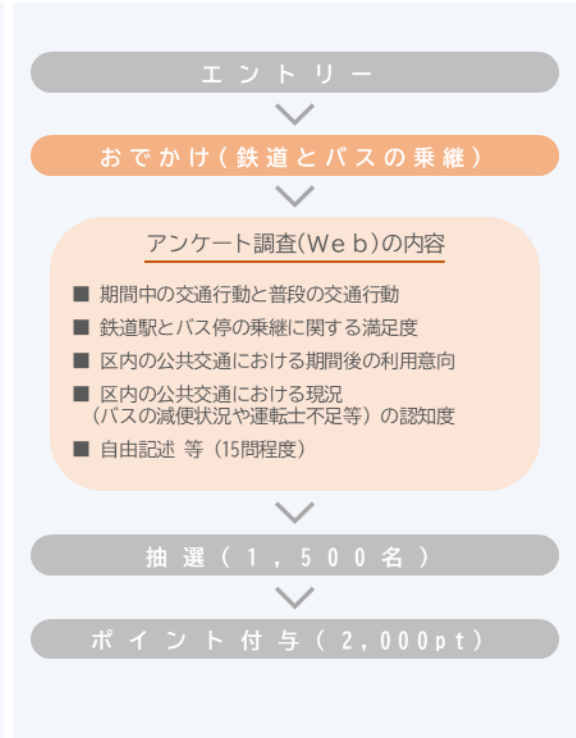


図2：ナカペイポイント付与のイメージ

2 スケジュール（予定）

令和8年10月 実証実験のエントリー開始

11月 実証実験の実施

12月 アンケート調査の実施

令和9年 2月 ポイント付与対象者の抽出

当選者へのポイント付与

3月以降 令和8年度実証実験結果の検証